

平成26年度予算見積調書

課室名：情報システム課

担当名：企画・研修担当

内線：2269

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B14	オープンデータ化推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	情報政策推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上	
<p>1 事業の概要</p> <p>行政情報における県民等のニーズを把握するとともに、庁内で保有している行政情報のオープンデータ化を推進する。また、公開場所の一元化や様式の統一等を実施することで、新たな価値を創造し、地域経済の活性化や県民生活の利便性の向上を図っていく。</p> <p>本事業は、庁内で保有している行政情報や民間ニーズ等の精査、また、効果的で効率的なオープンデータ化の実現方法の調査等を委託するものである。</p> <p>(1) オープンデータ化の推進に係る調査委託 8,284千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>オープンデータ化が可能な庁内情報や民間ニーズの精査を行うとともに、効果的なオープンデータ化の実施方法の調査及びデータカタログ構築に係る要件定義について調査する。</p> <p>オープンデータ化の推進に係る調査委託 8,284千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>平成26年度：調査、システム構築に係る要件定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンデータ化が可能な庁内情報の精査 平成25年度に実施した庁内調査結果をもとに、オープンデータ化が可能なデータの抽出、データ形式の精査 ・民間ニーズの精査 平成25年度に実施した調査をもとに、複数データの組み合わせによる新たな価値を模索 ・効果的なシステム実現方法に係る調査 検索機能、データ一覧機能など効果的なシステムの実現方法を調査 ・データカタログ構築に係る要件定義 システムの要件定義の決定 <p>平成27年度：設計開発、システム稼働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データカタログの構築及びシステムの運用 ・オープンデータ化による新たな価値の創造の検討(継続) <p>(3) 事業効果</p> <p>県が保有している多様で膨大な情報を二次利用しやすい電子データの形式で積極的に公開することは、地域経済の活性化や県民生活の利便性の向上につながる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、県職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>県内市町村が保有するデータを取り込み公開場所の一元化を図る。 民間データとの組み合わせにより新たな価値を創造する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500円×0.5人=4,750千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	8,284							8,284	8,284
前年額									